

令和6年度 第3回山陽小野田市地域公共交通会議 次第

日 時 令和7年1月8日（水）14：00～

場 所 山陽小野田市民館2階 第1・2会議室

1 開 会

2 協議事項

(1) 地域公共交通確保維持改善事業（フィーダー系統）に係る事業評価について 資料1

3 報告事項

(1) J R小野田線・鉄道・バス共通パスのモニター実験について 資料2

(2) J R美祢線の状況について 資料3

(3) コミュニティバス「いとね号」の更新について 資料4

4 その他

5 閉 会

令和7年1月8日

中国運輸局長 様

山陽小野田市地域公共交通会議  
会長 榊原 弘之

令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業に係る事業評価の  
送付について

地域公共交通確保維持改善事業実施要領（平成23年4月1日国総計第5号、国鉄財第4号、国自旅第20号、国海内第8号、国空環第5号）に基づき、令和5年度地域公共交通確保維持事業の事業評価を実施したので、事業評価票等を送付します。

<問い合わせ先>

（住 所）山陽小野田市日の出一丁目1-1

（担当部署）山陽小野田市経済部商工労働課

（電話番号）0836 - 82 - 1150

（FAX 番号）0836 - 83 - 2604

（メールアドレス）shoukou@city.sanyo-onoda.lg.jp

# 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和7年1月8日

協議会名: 山陽小野田市地域公共交通会議

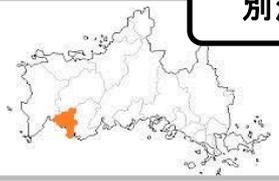
評価対象事業名: 地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
小野田第一交通(株)	松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線 湯の峠・陽光台・山川線	・市のホームページや窓口での周知に加え、チラシの配布により周知の強化に努めるとともに、アンケート調査を実施し、利用者のニーズを把握しながら、一層の利用促進策の検討に努めている。	A 事業は、計画どおり適切に実施された。	B (松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線) 輸送人員は目標5人/日に対し、4.3人/日であった。コロナ禍による外出自粛の影響が長期化し、利用頻度の高い高齢者が死亡や施設入所したこと等により、目標値を下回ったが、事業者と連携した周知により、昨年度(4.6人/日)とほぼ横ばいの結果となった。  (湯の峠・陽光台・山川線) 輸送人員は目標14人/日に対し、11.6人/日であった。コロナ禍による外出自粛の影響が長期化し、利用頻度の高い高齢者が死亡や施設入所したこと等により、目標値を下回ったが、事業者と連携した周知により、昨年度(12.3人/日)とほぼ横ばいの結果となった。	これまでの自治会を通じた周知に加え、民生委員やケアマネジャー等、地域に寄り添った活動をされている方へきめ細かい広報を行う。また、アンケート調査による利便性の向上等を通じ、利用者の拡大を図る。
小野田第一交通(株)	高泊地域	—	A 事業は、計画どおり適切に実施された。	輸送人員は目標6人/日に対し、6.8人/日であった。本格運行開始から周知に努めたこと等により、地域に浸透してきており、目標値を上回る結果となった。	これまでの自治会を通じた周知に加え、民生委員やケアマネジャー等、地域に寄り添った活動をされている方へきめ細かい広報を行う。また、アンケート調査による利便性の向上等を通じ、利用者の拡大を図る。

## 事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和7年1月8日

協議会名：	山陽小野田市地域公共交通会議
評価対象事業名：	地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>(松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線、湯の峠・陽光台・山川線)      当該地域は、人口減等に伴う利用者の減少を受けて民間事業者による路線バスが運行廃止となり、一部の区間においてみなし4条路線として「厚狭北部便」を運行しているが、地域的に山間の集落が多く、自宅からバス路線までの距離が遠いこともあって、バスの利用者は減少傾向にある。</p> <p>一方で、高齢化等によりマイカーを利用できず、日常生活における移動に支障をきたす人の数は増加することが見込まれ、地域に適した効果的・効率的な移動サービスの確保が課題となっている。</p> <p>こうした中、「山陽小野田市地域公共交通会議」において、厚狭北部地域にとって望ましい公共交通のあり方について検討を行い、平成27年1月から、当該地域でドアツードア方式のデマンド型乗合タクシーの運行を開始している。今後も、バス路線から離れた所に暮らす地域住民(高齢者や児童・生徒等)や、マイカーを自由に利用できない住民の通院・買い物・通学等を中心とした生活を守るためには、地域の周辺部から交通幹線に接続する結節点までの間を地域内フィーダー路線によって確保し、公共交通の利便性向上を図っていくことが不可欠である。</p> <p>(高泊地域)      当該地域は、コミュニティバス「高畑・高泊循環線」が運行していたが、1日当たりの乗車人数が少なく、経路の見直し等の必要となっていたが、道路幅が狭く、現状より広範にバス路線を拡大することが困難であった。</p> <p>このため、令和3年度、専門的な知識と豊富な経験を有するコンサルタント会社に業務委託を行い、3回に及ぶ地域住民との意見交換会の開催等を経て、新たなデマンド型乗合タクシーの運行計画を策定し、令和4年10月から実証運行を開始した。令和5年10月からは本格運行に移行した。今後も、適宜、利用者アンケート等により課題やニーズを把握し、運行方法等の見直しを行い、利用者の利便性向上を図っていくことが不可欠である。</p>



# 令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 山陽小野田市地域公共交通会議 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要

## 山陽小野田市の概要

- ・平成17年3月に1市1町が合併
- ・人口 60,326人(令和2年国勢調査)
- ・面積 133.09km<sup>2</sup>

## 地域公共交通会議の構成員

山陽小野田市 山口県 船木鉄道(株) サンデン交通(株) 宇部市交通局 西日本旅客鉄道(株) 小野田第一交通(株) 山陽小野田タクシー協会 山口運輸支局 宇部国道維持出張所 宇部土木建築事務所 山陽小野田警察署 市民 学識経験者

## 概要

本市では、鉄道や路線バス、コミュニティバス等が運行され、地域住民の日常生活における移動手段の確保を行っているが、高齢化の進展や合併に伴う生活圈域の広域化等により市民の移動ニーズは多様化しており、こうしたニーズに対応した効率的、効果的な公共交通サービスの構築が必要となっている。

厚狭北部地域においては、マイカーの普及や人口減等に伴う利用者の減少を受けて民間事業者による路線バスが運行廃止となり、現在、市が計画主体となって「厚狭北部便」を運行しているが、利用者は減少傾向にある。一方で、高齢化等によりマイカーを利用できず、日常生活における移動に支障をきたす高齢者は増加しており、地域に適した効果的・効率的な移動サービスの提供が課題となっている。こうした中、平成27年1月から、当該地域においてデマンド型交通の運行を開始し、市民の移動手段確保に努めている。

高泊地域においては、コミュニティバス「高畑・高泊循環線」が運行していたが、1日当たりの乗車人数が少なく、経路の見直し等の必要となっていた。一方で、当該地区は道路幅が狭く、現状より広範にバス路線を拡大することが困難であった。

このため、地元住民の意見やニーズを十分に反映しながら、新たなデマンド型乗合タクシーの運行計画を策定し、令和4年10月から実証運行を開始した。令和5年10月からは本格運行に移行し、市民の移動手段確保に努めている。

## 協議会の主な取り組み

地域の需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送を確保し、その他旅客の利便の向上を図るため、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議する。

- ・利用者ニーズに合わせた路線バス等の再編
- ・路線バス再編後のフィーダー交通などの導入
- ・公共交通利用促進に向けた取組 など

## 協議会における検討

### ○協議会の開催状況

- ・第34回会議(令和6年6月12日)  
地域内フィーダー系統確保維持計画(案)について  
地域間幹線系統確保維持計画(案)について 等
- ・第35回会議(令和6年8月27日)  
コミュニティバスの運行計画の変更について 等
- ・第36回会議(令和7年1月8日)  
地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統)に係る  
事業評価について 等

## 定量的な目標・効果

- (目標) ・1日当たり利用者数 厚狭北部地域19人以上 ①厚狭北部1(松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線)5人以上  
②厚狭北部2(湯の峠・陽光台・山川線)14人以上  
高泊地域6人以上

- (効果) ・高齢者や児童など、マイカーを自由に利用できない住民の日常生活(通院や買物等)における移動手段が確保できる。  
・厚狭北部地域については結節点をJR厚狭駅に、高泊地域についてはJR小野田駅とすることで、鉄道や広域路線バス、地域間幹線系統バスとの接続により、市街地などへの広域的な移動手段が確保できる。  
・地域住民(特に高齢者)の外出機会の増加につながり、住民の健康福祉の増進、地域の活性化に寄与することができる。

## 昨年度の自己評価に 対するフォローアップ

- ・住民の意識啓発を図る観点から、利用登録者を対象としたアンケート調査を実施した。
- ・サービス内容のどういった見直しが可能か事業所と協議を行った。

## 実施した利用促進策

- ・利用登録者に対するアンケート調査により運用サービスの改善を検討した。
- ・事業者と連携して利用者に対して事業周知を行った。
- ・運行上の課題や利用者ニーズの把握を目的として、月1回程度運行事業者と意見交換を実施した。

## 昨年度の運輸局二次評価に 対するフォローアップ

### 【二次評価への対応】

- ・目標が達成できなかった取組について、要因を分析し、引き続き関係者と連携協働を図り、より利便性の高い交通サービスが提供されることを期待する。(二次評価)
- 住民の意識啓発を図る観点から、利用登録者を対象としたアンケート調査を実施した。今後、広報等を充実させ、住民の認知度を高め、一層の利用促進につなげることとしている。

## 地域住民の意見の反映

- ・平成28年12月～平成29年1月 運行事業者を通じて利用者からの聞き取り調査を実施し、翌年度からの運行内容に反映させた。
- ・平成30年7月 デマンド運行エリア付近の公共交通不便地域自治会を対象に、アンケート及び聞き取り調査を実施し、運行エリアの拡大を図った。
- ・令和元年11月～令和2年1月に 運行事業者を通じて利用者からの聞き取り調査を実施し、翌年度からの運行便数増便を図った。
- ・令和3年2月～3月 利用者へのアンケート調査を実施し、満足度やダイヤ改正に関する要望調査を実施した。
- ・令和3年10月 山口大学において、現行のデマンド交通の利用状況や、災害時避難への活用可能性に係るアンケート調査を実施した。
- ・令和5年2月 利用登録者を対象に運用改善に向けたアンケート調査を実施した。
- ・令和5年10月 地元自治会の要望を踏まえ、新たに東下津自治会を追加した。

## 事業実施の適切性

### ●厚狭北部地域(厚狭北部1(松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線)、厚狭北部2(湯の峠・陽光台・山川線))

計画どおり実施されている。平成27年1月の運行開始から、利用者数、稼働率ともに順調に推移しており、地域内の日常生活を支える交通手段としての役割を十分に果たしている。また、平成31年1月から運行エリアを拡大、令和元年10月にはダイヤ改正及び増便、令和5年10月には、自治会からの要望を踏まえ新たに東下津自治会を追加するなど、更なる利用促進に努めている。

令和5年6月の大雨災害によりJR美祢線が被災し、以来運休が続いており、高齢化が進展し、免許返納者が累増していく中で、当該地域におけるデマンド型交通の必要性はますます高まっている。

### ●高泊地域

計画どおり運行されている。令和4年10月の実証運行開始から利用者数、稼働率ともに順調に推移しており、地域内の日常生活を支える交通手段としての役割を十分に果たしている。また、令和5年10月から本格運行を開始した。

## 目標・効果達成状況

### ○松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線

輸送人員は目標5人/日に対し、4.3人/日であった。コロナ禍による外出自粛の影響が長期化し、利用頻度の高い高齢者が死亡や施設入所したこと等により、目標値を下回ったが、事業者と連携した周知により、昨年度(4.6人/日)とほぼ横ばいの結果となった。

### ○湯の峠・陽光台・山川線

輸送人員は目標14人/日に対し、11.6人/日であった。コロナ禍による外出自粛の影響が長期化し、利用頻度の高い高齢者が死亡や施設入所したこと等により、目標値を下回ったが、事業者と連携した周知により、昨年度(12.3人/日)とほぼ横ばいの結果となった。

### ○高泊地域

輸送人員は目標6人/日に対し、6.8人/日であった。本格運行開始から周知に努めたこと等から地域に浸透してきており、目標値を上回る結果となった。

## 事業の今後の改善点

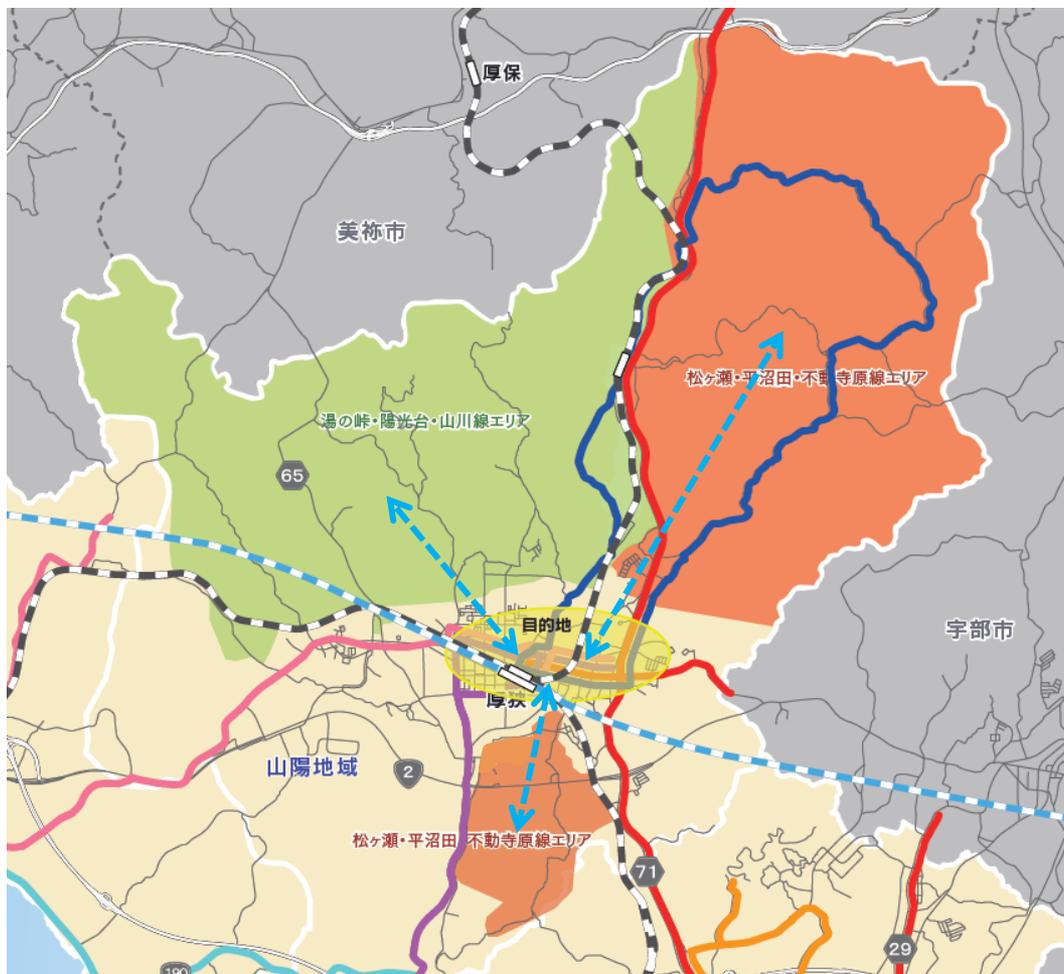
・目標に達していない系統があるため、引き続き、自治会を活用したきめ細かい広報や事業者と連携したPR、アンケート調査を実施するとともに、今後新たに民生委員やケアマネージャーなどの地域により沿った活動をされている方へも周知を行い、利用者の拡大を図る。

## 交通体系図 別紙

別添のとおり

## 運行系統図 別紙

系統名	①松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線	②湯の峠・陽光台・山川線
運行形態	市町村運営有償運送	
運行日・便数	月・水・金曜日(祝日・年末年始を除く)	
運賃	1乗車 300円(小学生以下は150円 1歳未満の乳児:無料)	



# 殿様号 山陽小野田市デマンド(予約)型乗合タクシー 松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線

## 運行日

月・水・金

祝日と年末年始(12/29~1/3)は運休します。

## 運賃

一乗車 **300円**

●1歳～小学生は150円、乳児は無料。

●身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者福祉手帳の交付を受けている者、及びこれらの者を介助する者は150円。

※ご本人様のみでの乗り降りが困難な方は、必ず付添の方と同乗してください。

お得な回数券もどうぞ！

300円券 11枚つづり **3,000円**

150円券 11枚つづり **1,500円**

1乗車分 お得！

車内で販売します。

## 運行エリア



対象地域内のご自宅と厚狭中心部の乗降ポイント(右図の24ヶ所)の間を運行します。これ以外の場所では乗降できません。

## 厚狭地域中心部の乗降ポイント

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1 厚狭駅 在来線口     | 15 河野内科          |
| 2 厚狭駅 新幹線口     | 16 河村医院          |
| 3 厚狭地区複合施設     | 17 久保整形外科医院      |
| 4 不二輸送機ホール(※)  | 18 紫苑リハビリ内科クリニック |
| 6 JA山口県厚狭支所    | 19 しもかど歯科        |
| 7 ウエスタまるき厚狭店   | 20 田中としろう眼科      |
| 8 マックスバリュ厚狭店   | 21 たみたに内科・循環器科   |
| 9 マルキュウ厚狭店     | 22 てらい内科クリニック    |
| 10 厚狭郵便局       | 23 耳鼻咽喉科伯野医院     |
| 11 あさ歯科クリニック   | 24 はせがわ耳鼻科クリニック  |
| 12 厚狭セントヒル泌尿器科 | 25 吉武医院          |
| 13 あさひクリニック    | 26 吉武内科クリニック     |

乗降場所標識



このマークが目印です！

各施設の出入口周辺を乗降場所としています。

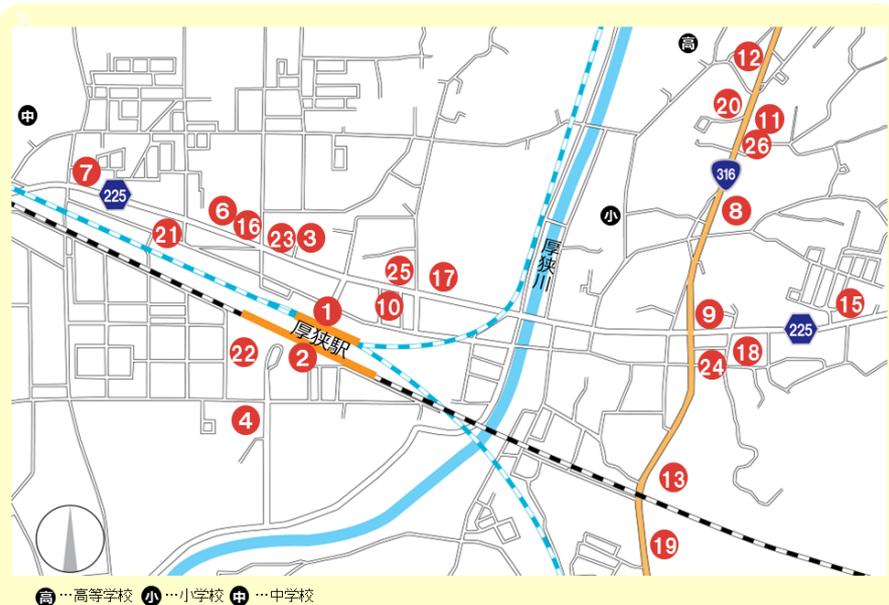
※ = 山陽小野田市文化会館

## 時刻表

時刻は目安です。予約状況などにより変わることがあります。

お一人も予約がない場合は、運行しません。

上り				便名	下り			
1便	2便	3便	4便		1便	2便	3便	4便
8:00 締切7:30	9:00 締切8:30	11:30 締切11:00	13:30 締切13:00	柳瀬	↑	↑	↑	↑
				随光				
				粗の木				
				今市				
				厚狭地域 中心部	10:30 締切10:00	12:30 締切12:00	14:30 締切14:00	15:30 締切15:00



高…高等学校 小…小学校 中…中学校

# 姫様号 山陽小野田市デマンド(予約)型乗合タクシー 湯の峠・陽光台・山川線

## 運行日

月・水・金  
祝日と年末年始(12/29~1/3)  
は運休します。

## 運賃

一乗車 300円

- 1歳~小学生は150円、乳児は無料。
  - 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者福祉手帳の交付を受けている者、及びこれらの者を介助する者は150円。
- ※ご本人様のみでの乗り降りが困難な方は、必ず付添の方と同乗してください。

お得な回数券もどうぞ!

回数乗車券

**300**円乗車券

有効期限 90日

1乗車分  
お得!

300円券  
11枚つづり

**3,000**円

回数乗車券

**150**円乗車券

有効期限 H29年9月30日

150 途中下車前送無効

150円券  
11枚つづり

**1,500**円

車内で販売します。

## 時刻表

時刻は目安です。予約状況などにより変わることがあります。  
お一人も予約がない場合は、運行しません。

上り				便名	下り			
1便	2便	3便	4便		1便	2便	3便	4便
8:00 締切7:30	9:00 締切8:30	11:30 締切11:00	13:30 締切13:00	湯の峠	↑	↑	↑	↑
↓	↓	↓	↓	鴨庄上				
				鋳物師屋				
				山川				
				厚狭地域 中心部	10:30 締切10:00	12:30 締切12:00	14:30 締切14:00	15:30 締切15:00

## 運行エリア



対象地域内のご自宅と厚狭中心部の乗降ポイント(右図の26ヶ所)の間を運行します。これ以外の場所では乗降できません。

## 厚狭地域中心部の乗降ポイント

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1 厚狭駅 在来線口     | 14 いろいろクリニック     |
| 2 厚狭駅 新幹線口     | 15 河野内科          |
| 3 厚狭地区複合施設     | 16 河村医院          |
| 4 不二輸送機ホール(※)  | 17 久保整形外科医院      |
| 5 山陽勤労青少年ホーム   | 18 紫苑リハビリ内科クリニック |
| 6 JA山口宇部厚狭支店   | 19 しもかど歯科        |
| 7 ウエスタまるき厚狭店   | 20 田中としろう眼科      |
| 8 マックスパリュ厚狭店   | 21 たみたに内科・循環器科   |
| 9 丸久厚狭店        | 22 てらい内科クリニック    |
| 10 厚狭郵便局       | 23 耳鼻咽喉科伯野医院     |
| 11 あさ歯科クリニック   | 24 はせがわ耳鼻科クリニック  |
| 12 厚狭セントヒル泌尿器科 | 25 吉武医院          |
| 13 あさひクリニック    | 26 吉武内科クリニック     |

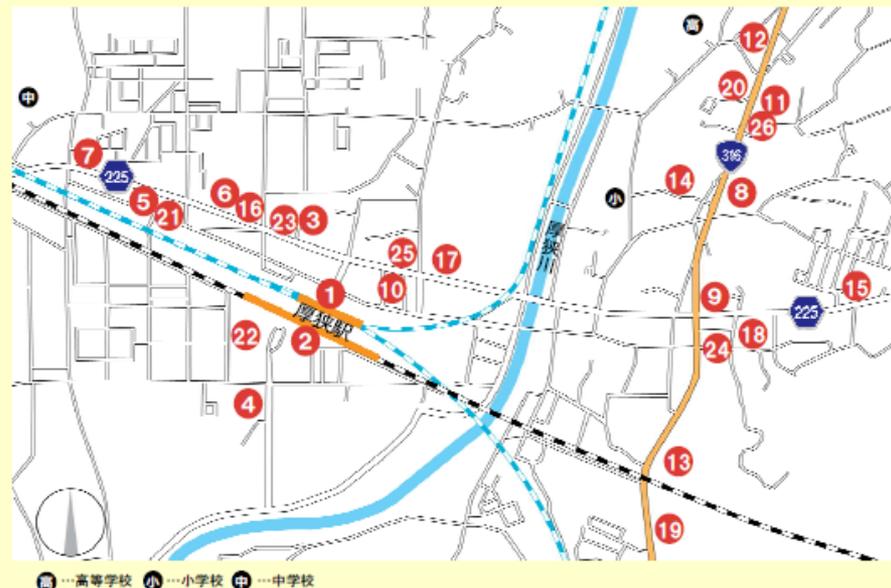
乗降場所標識



このマークが  
目印です!

各施設の出入口周辺を  
乗降場所としています。

※=山陽小野田市文化会館



## 運行日

月・水・金曜日

※祝日と年末年始（12/29～1/3）は運休します。

## 運賃

一乗車 **300円**（1名1回あたり）

●1歳以上～小学生以下は150円、1歳未満は無料。

●身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方、及びこれらの方を介助する方は150円。

※ご本人様のみでの乗り降りが困難な方は、必ず付添の方と同乗してください。

お得な回数券も！（車内で販売します）



## 時刻表

●9時便～14時便は、上り便(行き)、下り便(帰り)とも同様ですが、**8時便は上り便(行き)のみ、15時便は下り便(帰り)のみ**となります。

●お一人も予約がない場合は運行しません。

便名	8時便 (上り便のみ)	9時便	10時便	11時便	12時便	13時便	14時便	15時便 (下り便のみ)	
予約締切	7:30	8:30	9:30	10:30	11:30	12:30	13:30	14:30	
運行開始	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	
迎え時刻	乗降地点 A	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
	乗降地点 B	～	～	～	～	～	～	～	～
	乗降地点 C	8:15	9:15	10:15	11:15	12:15	13:15	14:15	15:15

※予約に心し、複数の乗降地点を巡回しますので、**運行開始時刻からお迎えまで10～15分お待ちさせることがあります。**あらかじめご了承ください。

## お願い

- 通常のタクシーとの混同を避けるため、必ず「**とまり号**」の予約とお伝えください。
- 「とまり号」は乗合制です。他の利用者の迎えが遅延しますので、**各便の運行開始時刻**（9時便の場合は9:00）には、必ず各乗降地点までおいでください。
- 予約の変更・取り消しの際は、必ずご連絡ください。
- 下り便(帰り)は、**上り便(行き)とは別に予約が必要**です。買い物や受診等の用事が終了する時間を見越し、早めの予約をお願いします。
- 通常のタクシーと異なり、買い物や受診等の時間中、駐車場にてタクシーを待機させることはできません。
- 診療所は、昼休み時間に休診となり、院内で「とまり号」をお待ちいただくことができない場合がありますのでご注意ください。

山陽小野田市デマンド型交通(予約型乗合タクシー)(高泊地区)

## 『とまり号』利用ガイド 《令和6年3月版》

### とまり号とは？

- ご自宅近くの乗り場と目的地（JR小野田駅～国道190号付近のスーパー、医療機関等）を結ぶ「予約型乗合タクシー」です。
- 所定の乗降地点でのみ乗り降りが可能です（詳細は裏面参照）。
- 利用するには、電話等での予約が必要です。

小野田第一交通コールセンター

**0120-49-7489**

(24時間365日予約受付)

WEB予約  
はこちら



**区域乗合**

車体のこのステッカーが目印です。

### ご利用のまえに



### まずは、乗降地点の確認をお願いします

とまり号は、裏面の乗降地点でしか乗り降りできません。乗降地点の表示板は、**主に自治会の掲示板やゴミステーション等に掲示**してありますので、事前にご自宅近くの乗降地点の位置をご確認ください。

### ご利用のながれ

#### 1 予約する

電話等で予約してください。



「とまり号」の予約です。氏名は●●です。9時便に○人乗車します。乗降地点▲▲(乗り場)から■■(目的地)までお願いします。

#### 2 予約受付

予約を受け付けます。



かしこまりました。9時に乗降地点▲▲へ伺います。予約状況によって、10～15分間お待ちいただきますが、ご了承ください。

#### 3 お迎え

ご指定の乗降地点に「とまり号」が到着します（予約に応じて、複数の乗降地点を巡回します）。



#### 4 目的地へ

降りる際、運賃をお支払いください。身体障害者手帳等交付者は手帳の提示をお願いします。





殿様号(松ヶ瀬、平沼田、不動寺原線)

<令和5年10月～令和6年9月運行分>

運行日数の推移

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	稼働率
計画運行日数	12	12	12	11	10	12	12	12	12	13	12	11	141	90.8%
実運行日数	10	11	10	11	9	11	9	12	11	12	11	11	128	

運行回数の推移

(1日の運行回数:8回)

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	稼働率	
上り	8:00	1	1	1	1	0	1	1	1	2	0	0	1	10	7.1%
	9:00	4	4	6	3	4	5	4	4	6	9	5	10	64	45.4%
	11:30	6	5	3	5	5	3	1	3	4	7	5	6	53	37.6%
	13:30	4	6	7	5	5	6	5	7	4	5	6	5	65	46.1%
下り	10:30	6	2	6	5	3	7	3	4	4	6	1	5	52	36.9%
	12:30	4	5	3	5	5	3	1	5	5	8	5	5	54	38.3%
	14:30	1	2	3	1	2	1	1	1	1	1	3	1	18	12.8%
	15:30	4	5	5	4	6	6	4	8	4	4	6	5	61	43.3%
合計	30	30	34	29	30	32	20	33	30	40	31	38	377	33.4%	

輸送人員の推移

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	1日あたり	
上り	8:00	1	1	1	1	0	1	1	1	2	0	0	1	10	0.1
	9:00	9	4	7	4	5	6	6	7	7	14	8	15	92	0.7
	11:30	6	5	3	6	8	6	1	4	6	7	10	9	71	0.6
	13:30	5	10	13	11	10	11	9	14	8	10	12	10	123	1.0
下り	10:30	10	3	7	6	4	7	5	6	4	9	1	8	70	0.5
	12:30	6	5	3	5	7	5	1	6	6	9	10	9	72	0.6
	14:30	1	2	3	1	2	1	1	1	1	2	3	1	19	0.1
	15:30	5	8	9	7	9	9	8	11	7	7	8	9	97	0.8
合計	43	38	46	41	45	46	32	50	41	58	52	62	554	4.3	

1日あたり輸送人員の推移

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	平均
昨年度	4.8	3.9	4.5	3.7	4.8	4.8	5.5	4.8	5.2	5.7	4.6	3.4	4.6
今年度	4.3	3.5	4.6	3.7	5.0	4.2	3.6	4.2	3.7	4.8	4.7	5.6	4.3
増加率	-10.4%	-11.4%	2.2%	0.7%	4.2%	-12.9%	-35.4%	-13.2%	-28.3%	-15.2%	2.8%	65.8%	-5.9%

令和5年10月から令和6年9月までの稼働率 33.4%

令和5年10月から令和6年9月までの1日あたり輸送人員 4.3人

運行日数の推移

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	稼働率
計画運行日数	12	12	12	11	10	12	12	12	12	13	12	11	141	99.3%
実運行日数	12	12	12	10	10	12	12	12	12	13	12	11	140	

運行回数の推移

(1日の運行回数:8回)

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	稼働率	
上り	8:00	10	7	10	7	6	9	11	11	10	9	5	7	102	72.3%
	9:00	12	12	12	10	10	12	12	12	12	13	11	11	139	98.6%
	11:30	10	11	11	8	8	11	9	10	8	7	7	6	106	75.2%
	13:30	5	3	2	4	3	9	11	6	7	6	6	5	67	47.5%
下り	10:30	12	12	11	10	10	12	12	12	12	13	9	11	136	96.5%
	12:30	10	10	10	7	8	11	12	10	11	11	9	11	120	85.1%
	14:30	4	8	9	6	5	11	9	7	8	7	7	6	87	61.7%
	15:30	9	6	8	5	5	7	9	7	6	6	0	4	72	51.1%
合計	72	69	73	57	55	82	85	75	74	72	54	61	829	73.5%	

輸送人員の推移

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	1日あたり	
上り	8:00	21	15	15	11	8	12	14	15	12	13	6	8	150	1.1
	9:00	47	48	48	42	34	59	48	44	39	34	27	33	503	3.6
	11:30	10	10	17	10	11	18	12	12	13	10	13	8	144	1.0
	13:30	6	5	2	4	4	10	16	8	8	8	7	6	84	0.6
下り	10:30	37	34	37	32	22	34	33	29	25	25	17	21	346	2.5
	12:30	21	16	21	12	11	26	23	27	16	13	17	16	219	1.6
	14:30	4	8	9	6	5	12	13	8	10	9	9	9	102	0.7
	15:30	9	6	8	5	6	7	10	8	6	6	0	4	75	0.5
合計	155	142	157	122	101	178	169	151	129	118	96	105	1,623	11.6	

1日あたり輸送人員の推移

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	平均
昨年度	14.2	13.4	11.2	10.2	10.7	12.5	12.3	12.9	12.8	11.3	12.8	13.3	12.3
今年度	12.9	11.8	13.1	12.2	10.1	14.8	14.1	12.6	10.8	9.1	8.0	9.5	11.6
増加率	-9.0%	-11.7%	16.8%	19.6%	-5.6%	18.7%	14.5%	-2.5%	-16.0%	-19.7%	-37.5%	-28.2%	-5.7%

令和5年10月から令和6年9月までの稼働率 73.5%

令和5年10月から令和6年9月までの1日あたり輸送人員 11.6人

とまり号(高泊地区)

<令和5年10月～令和6年9月運行分>

運行日数の推移

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	稼働率
計画運行日数	12	12	12	11	10	12	12	12	12	13	12	11	141	96.5%
実運行日数	11	12	11	11	10	10	12	12	11	13	12	11	136	

運行回数の推移

(1日の運行回数:14回)

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	稼働率	
上り	8:00	2	1	0	0	0	1		3	1	3	3	14	9.9%	
	9:00	10	10	9	7	10	8	10	12	11	10	10	117	83.0%	
	10:00	7	10	10	8	10	9	9	7	4	14	9	109	77.3%	
	11:00	9	6	6	6	7	6	7	8	4	5	2	6	72	51.1%
	12:00	5	4	6	2	5		2	4	4	4	5	2	43	30.5%
	13:00	2	6	3	4	2	4	2	3	4	2	3	5	40	28.4%
	14:00	2	0	2	5	2	5	1	3	3	4	3		30	21.3%
下り	8:00	0	0	0	0	0							0	0.0%	
	9:00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	10:00	6	3	5	5	1	3	4	4	3	2	1	40	28.4%	
	11:00	1	6	3	4	4	5	6	4	4	3	4	3	47	33.3%
	12:00	6	6	5	2	1	3	4	5	4	2	5	4	47	33.3%
	13:00	4	2	8	1	4	4	4	4	4	5	3	6	49	34.8%
	14:00	1	3	3	2	0	2	0	2	0	1	3	7	24	17.0%
15:00						1	0	0	1	0	0	1	3	2.1%	
合計	55	57	60	46	46	50	50	56	49	54	52	60	635	32.2%	

輸送人員の推移

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	1日あたり	
上り	8:00	4	1	0	0	0	1	0	3	1	4	5	19	0.1人	
	9:00	22	10	9	16	15	14	26	25	18	23	25	228	1.7人	
	10:00	12	10	10	13	14	22	13	12	6	25	16	20	173	1.3人
	11:00	16	6	6	8	10	6	8	11	5	5	2	9	92	0.7人
	12:00	9	4	6	2	8	0	2	4	5	4	5	2	51	0.4人
	13:00	2	6	3	5	2	4	3	5	4	3	4	5	46	0.3人
	14:00	2	0	2	7	3	6	3	4	3	5	4	0	39	0.3人
下り	8:00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0人	
	9:00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0人	
	10:00	6	3	5	8	1	4	4	4	4	3	3	4	49	0.4人
	11:00	2	6	3	6	9	7	10	7	4	4	9	6	73	0.5人
	12:00	13	6	5	3	2	4	5	7	7	2	6	5	65	0.5人
	13:00	5	2	8	1	6	5	5	4	5	5	4	7	57	0.4人
	14:00	1	3	3	2	0	3	0	2	0	2	4	10	30	0.2人
15:00						1	0	0	1	0	0	1	3	0.0人	
合計	94	57	60	71	70	76	80	85	72	77	84	99	925	6.8人	

1日あたり輸送人員の推移

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	平均
昨年度	4.6	5.2	3.8	5.7	4.5	5.1	6.3	5.8	5.0	6.5	6.7	7.7	5.5
今年度	8.5	4.8	5.5	6.5	7.0	7.6	6.7	7.1	6.5	5.9	7.0	9.0	6.8
増加率	85.8%	-8.7%	43.5%	13.2%	55.6%	49.0%	5.8%	22.1%	30.9%	-8.9%	4.5%	16.9%	23.7%

令和5年10月から令和6年9月までの稼働率 32.2%

令和5年10月から令和6年9月までの1日あたり輸送人員 6.8人

JR小野田線の通学定期券で船鉄バスにも乗れる

# モニター実験

## スタート!

実施  
期間

2024年

2025年

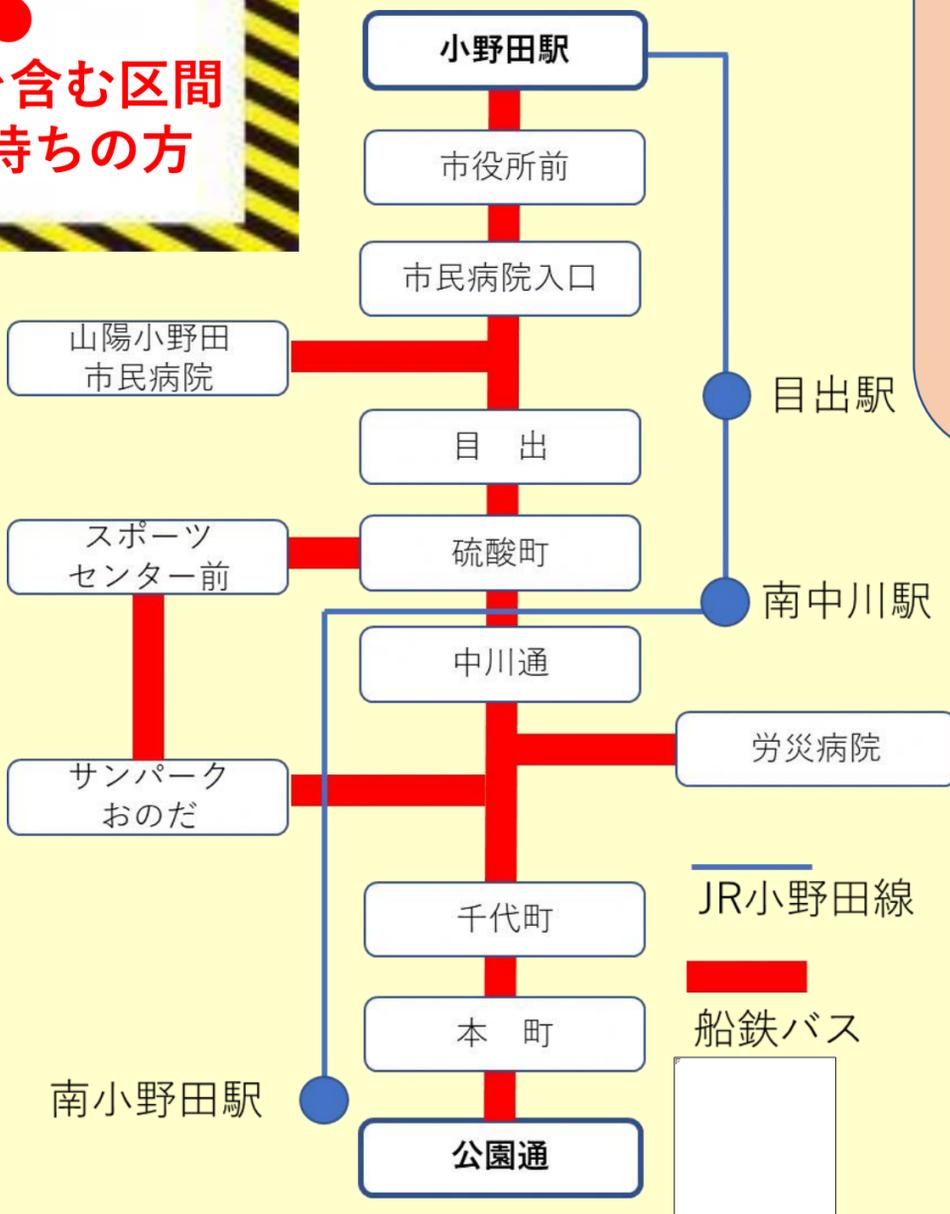
11月25日(月) ~ 3月31日(月)

??

モニター実験に参加すると、何が便利になるの？

- ・JR定期券とアプリ画面の提示により、**下図の範囲の船鉄バスが無料で乗車できます!**
- ・JRより本数の多い船鉄バスに乗車でき、**移動時の待ち時間が大幅に短縮できます!**
- ・船鉄バス(公園通バス停)なら、**学校のすぐ近くで乗り降りできます!**
- ・学校帰りや休日に、**サンパークなどへのお出かけにも使えます!**

●参加対象者●  
南小野田～小野田間を含む区間のJR通学定期券をお持ちの方



参加希望者や  
関心のある方は  
**校内説明会**  
11月21日(木)  
13:15~13:35  
2階多目的教室にて



# Q&A

**Q. バス乗車中にスマホの電池が切れた・通信環境が悪く、アプリの画面が表示できません**

A. JR定期券とスマホをバス運転手に提示して、アプリ画面が表示できない旨を申し出てください。

**Q. 乗車時・降車時にNFCタグにタッチしてもスタンプが付きませんでした**

A. スタンプがつかなくても乗降はできますが、バス運転手にその旨を申し出てください。

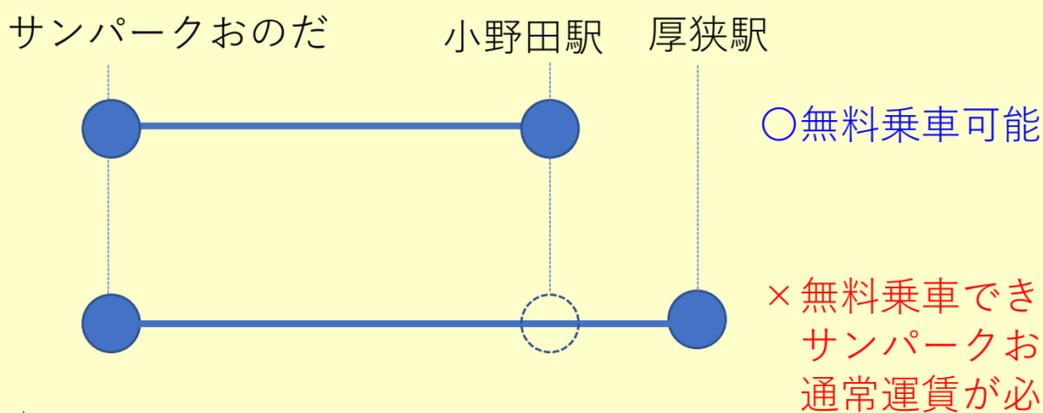
**Q. 小野田駅より北もしくは公園通より南まで行きたいのですが、運賃はどうなりますか？**

A. 指定の範囲を超えて乗車する場合は、乗車した停留所からの運賃をいただきます。  
もしくは、一旦小野田駅・公園通で下車し（無料）、再度乗車して目的地へ向かってください。

**Q. 小野田駅より北もしくは公園通より南から乗車してきましたが、運賃はどうなりますか？**

A. 指定の範囲外から乗車してきて、範囲内で下車する場合は、本制度の対象外となりますので、乗車した停留所からの運賃をいただきます。もしくは、一旦小野田駅・公園通で運賃を払って下車し、再度乗車して目的地へ向かってください。

(無料乗車できる例)



**! こんな場合も無料乗降できません**

- ・通学定期券やアプリ画面の提示がない場合
- ・通学定期券の期限が切れている場合
- ・船鉄バス以外のバスに乗る場合

## 参加特典

今回、モニター実験に参加していただき乗降スタンプが5個貯まった後に表示される「アンケート」に答えていただいた方全員に、図書カード1000円分をお送りします！

### 【注意事項】

- ・本モニター実験へは無料でご参加いただけますが、通信費は各自負担となります
- ・小野田工業高校に通われる生徒さんを対象としたモニター実験です。他校の生徒さんや通勤定期券をお持ちの方は、ご参加いただけません。
- ・必ず、本人名義の通学定期券でご参加ください。不正な利用が発覚した場合は、利用を停止することがあります。
- ・法令等の定めにより、参加特典をお送りできない場合があります。

## 自転車や保護者による送迎で通学されている方へ

JR定期券の詳細・申込は↓

これを機に、電車・バス通学を試してみませんか？

JRの通学定期券（高校生用）小野田駅⇔南小野田駅は1ヶ月3,320円。

購入は、ネットで申し込んで小野田駅の券売機で受け取り。※学校発行の通学証明書が必要です



### ここもポイント

#### 発売条件

通学証明書に記載された居住地もより駅から学校もより駅までの区間のみの発売です。

※通学定期券の区間をのぼしたり、分割したりすることはできません。



#### 使用方法

通学定期券を使用する際は、学生証を携帯してください。

事業主体：JR小野田線活性化委員会（事務局：山陽小野田市商工労働課）

お問い合わせ先：

モニター実験全般に関すること

山陽小野田市 商工労働課 0836-82-1150 shoukou@city.sanyo-onoda.lg.jp

アプリの運用に関すること

JR西日本広島支社 右の二次元コードを読み込んだ宛先へメールでお問い合わせください

船鉄バスの運行に関すること

船木鉄道株式会社 0836-67-0074 watabe@sentetsu.jp



## モニター実験とは？

JR小野田線活性化委員会では、JR小野田線の利用の活性化を図るための調査や、政策的な実証実験等の事業を行うことを目的とする取組みを行っています。小野田線沿線地域の公共交通機関の利便性向上を図る手法として、1枚の定期券で鉄道・バスの両方に乗れる仕組みを検討していますが、今回、小野田工業高校に通われる生徒さんを対象として、試行的に実施するものです。

## モニター実験の対象者は？

- ・ JRの「小野田駅⇔南小野田駅」を含む区間の通学定期券をお持ちの方  
 (例) ○宇部駅⇔南小野田駅      ○厚狭駅⇔南小野田駅  
      ×宇部新川駅⇔南小野田駅      ×琴芝駅⇔南小野田駅

今まで自転車や保護者による送迎で通っていたが、新たにJR定期券を購入する方も対象となります

- ・ 上記に加え、NFCに対応したスマホをお持ちで、JR西日本アプリ「WESTER」にて参加登録が可能な方

### ●登校時の時刻表

	JR	船鉄	船鉄	JR	船鉄	船鉄	JR
小野田駅	6:39	7:16	7:25	7:40	8:05	8:14	8:28
南小野田駅	6:49	↓	↓	7:50	↓	↓	8:38
公園通バス停	・・・	7:32	7:41	・・・	8:16	8:25	・・・

### ●バスのりばの場所

小野田駅



公園通

### ●下校時の時刻表(12時~18時台)

	船鉄	船鉄	船鉄	JR	船鉄	船鉄	船鉄
公園通バス停	12:27	12:25	13:13		13:47	13:55	14:26
南小野田駅	↓	↓	↓	13:26	↓	↓	↓
小野田駅	12:47	12:50	13:27	13:36	14:07	14:14	14:40

	船鉄	船鉄	JR	船鉄	船鉄	船鉄	船鉄
公園通バス停	14:56	15:21		15:50	16:26	16:24	16:44
南小野田駅	↓	↓	15:56	↓	↓	↓	↓
小野田駅	15:10	15:35	16:06	16:09	16:40	16:44	16:55

	船鉄	船鉄	JR	船鉄	船鉄	JR	船鉄
公園通バス停	16:54	16:55		17:27	18:11		18:36
南小野田駅	↓	↓	17:18	↓	↓	18:16	↓
小野田駅	17:14	17:14	17:27	17:41	18:25	18:26	18:47

小野田駅ではバス・小野田線の発車時刻をサイネージでご案内！(JR駅舎内に設置)



小野田線の情報はJR小野田線活性化委員会のインスタでも発信中！今すぐフォローしよう！

↑至小野田駅方面

小野田駅方面は②番から発車



## モニター実験の参加方法

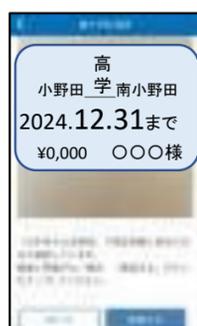
1

JR西日本アプリ「WESTER」をスマホにインストールし、利用規約を確認のうえ、会員登録を行ってください。



2

右の二次元コードへアクセスし、モニター実験への参加登録を行ってください。その際、通学定期券の確認を行いますので、スマホでご自身の定期券を撮影しアップロードしてください。スタンプ画面へ到達できたら準備完了です。



## 船鉄バスへ乗降するとき

JRへ乗車する際は、今まで通り定期券を乗務員にお見せください

バス  
乗車時

- ・バスの中央の扉から乗車し、整理券を取ってください。
  - ・スマホのロックを解除した状態で、入口付近に貼ってある「乗車用」プレートにスマホをタッチ！
  - ・乗車した停留所名と「済」スタンプが押されます。
- ※「乗車用」プレートは乗車ドアの右側または左側（一部の車両は左側上部の窓枠）に設置しています



まず整理券を取ります



スマホのロックを解除した状態で、乗車ドアの左か右に設置してある「乗車用」プレートにスマホをタッチ！（プレート位置は車両により異なります）



アプリ画面に乗車スタンプが押されます

バス  
降車時

- ・運賃箱へ整理券を入れてください
- ・運転手に、JRの定期券と、アプリの画面を提示してください
- ・スマホのロックを解除した状態で、ドアに向かって左側に貼ってある「降車用」プレートにスマホをタッチ！降車した停留所名と「済」スタンプが押され、乗降スタンプが1つ貯まります。



運賃箱に整理券を入れます



+

高  
小野田 学 南小野田  
2024.12.31まで  
¥0,000 ○○○様

バス運転手にアプリ画面とJR通学定期券を提示



スマホのロックを解除し、降車ドアに向かって左側に設置してある「降車用」プレートにスマホをタッチ

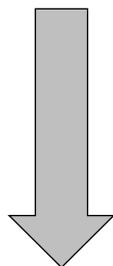


ココを  
タップ！

アプリ画面に降車スタンプが押され、乗降スタンプが1つ貯まります。再度乗車する前に「次のスタンプカードに挑戦！」をタップしてください

## J R 美祢線の状況について

- 令和 5 年 6 月末 水害により全線不通（第 6 厚狭川橋梁流失など）  
 7 月 4 日 代行バス運行開始  
 9 月 1 日 「J R 美祢線災害復旧対策室」設置  
 10 月 13 日 J R 美祢線利用促進協議会臨時総会開催  
 →復旧後の利用促進検討WG 設置



復旧後の  
利用促進検討  
(全 6 回)

### 【検討結果】

・美祢線の輸送密度は、検討した全ての利用促進策を実施すれば、最大 1,292 人にまで伸びる。

- 令和 6 年 5 月 29 日 J R 美祢線利用促進協議会総会開催  
 (復旧後の利用促進検討WG の結果報告など)

### 【J R からの発言】

- ①WG で検討した利用促進策を実施しても鉄道の大量輸送という特性を發揮できる利用人数 (2,000 人) に達していない。
- ②J R 単独での復旧や復旧後の持続可能な運行は困難。
- ③「鉄道の復旧」といった前提条件なしに、地域にふさわしい公共交通を検討する『部会』を設置したい。

→J R からの提案 (部会設置) については、一旦持ち帰り検討

- 7 月 30 日 J R 美祢線利用促進協議会臨時総会開催  
 (新たな部会の設置の提案についての審議など)

### 【各委員からの主な発言】

- 被災から 1 年経過した今も、復旧の見通しが全く立たない状況が続いており、地域住民に大きな不安を与えている。
- 代行バスの運行が継続しており、沿線住民が不便を強いられている状況から、美祢線の復旧について議論を進めていく必要がある。

→新たな部会 (復旧検討部会) の設置について、全会一致で承認

**8月29日 第1回復旧検討部会開催**

(主な内容)

- 当面のスケジュール
- 鉄道による復旧の整理・検討
- 復旧後の利便性向上に向けた調査・実証

**10月31日 第2回復旧検討部会開催**

(主な内容)

- 前回会議の振り返りと今後の部会の進め方
- 鉄道による復旧の整理・検討
- 鉄道以外による復旧の整理・検討
- 復旧後の利便性向上に向けた調査・実証

**12月19日 第3回復旧検討部会開催**

(主な内容)

- 前回会議の振り返りと復旧パターンの整理
- 鉄道による復旧の整理・検討
- 鉄道以外による復旧の整理・検討
- 復旧後の利便性向上に向けた調査・実証

## コミュニティバス「いとね号」の更新について

### 1 趣 旨

埴生地域と厚狭地域を結ぶコミュニティバス「いとね号」が、老朽化による車両更新により、新たにリニューアルして運行開始した。

車体には、恋する和泉ちゃんの生みの親である「種田 和宏先生」がデザインした和泉ちゃんが大胆にあしらわれ、車両自体もノンステップのバリアフリー対応となるなど、乗る楽しさと乗車のしやすさ、快適性を意識したものになっている。

### 2 運行開始 令和6年12月25日（水）

